第220号
発行所
新潟県中魚沼郡
中里村公民館
毎月1回15日
定価 1部 5円

なかさと

11月1日現在

人口	7,362 (＋12)
男	3,619 (＋ 5)
女	3,743 (＋ 7)
世帯数	1,680 (＋ 1)

カッコ内は前月との比較

国道三五三号線誕生
渋川～柏崎線国道昇格決定

経過地
渋川―子持村―湯沢―塩沢（石打）―中里村（十二峠―山崎―小原―宮中橋―宮中―鷹の巣）―三箇―豊原峠―松之山（浦田口）―松代―柏崎

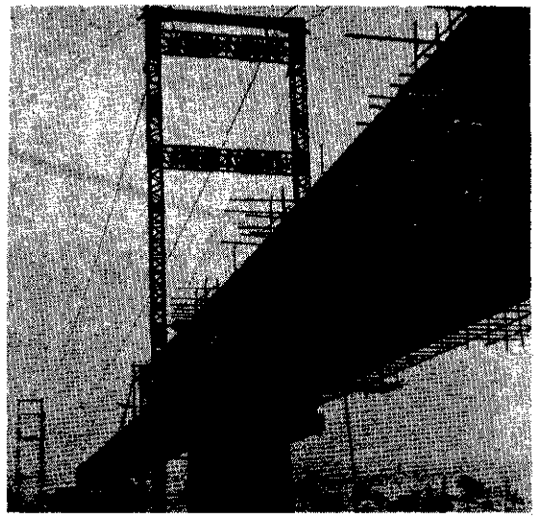
本路線の国道昇格運動は県産業道路、柏崎―湯沢線の沿線市町村が期成同盟会を結成し、ねばり強い中央運動を続けてきた結果であり、関係地域と共に喜ぶものであり、住民各位の御協力に感謝いたしております。

特に国鉄上越西線が北越北線（六日町―十日町―直江津）に決定した当日南線である私共、角屋湯沢町長と私中里村長二人で国道昇格期成同盟会を組織すべく推進することを田中角栄先生の山田秘書の同席を得て了解をとりつけ田中角栄先生から期成同盟会の会長を御引受け願い柏崎市長、湯沢町長、中里村長の三人で副会長として運動を続けて来たものでこの実現には田中角栄先生をはじめ、柏崎市長湯沢町長のなみなみならぬ努力に感謝しているものであります。十年ぶりの念願であり喜びは皆さんと共に大きいものですがこれからは一日も早く改良をおわり無雪化をはかり国道十七号線等に通ずる産業、経済、文化の振興、開発道路としてゆきたいと思いますので今後共住民各位の特段の協力をお願いするものであります。

宮中橋の架設工事進む

地域発展の期待を担って去る四十四年度に着工された宮中橋の架設工事が、現在急ピッチで進められている。

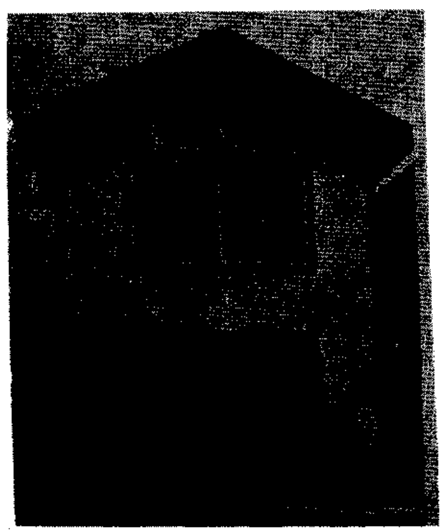
橋梁部分の工事については今年度中に完成される予定であるが小原、宮中側の道路整備を終えて通行可能となるのは五〇年度中の予定。長さ二六一、七M幅八、五M（両側に幅一Mの歩道付き）のこの橋の完成により貝野地区への交通の便宜化がはかられるとともに、渋川―柏崎線の国道昇格と相俟って同地区の新たな発展への期待が大きくふくらんだ。



十八日から診療開始
―村立歯科診療所―

十一月の開設を目指し、上山の旧駐在所あとに準備を進めていた村立歯科診療所がこの程完成。十八日から診療を開始する事となった。当診療所では当面小中学生の永久歯の虫歯治療及び虫歯予防対策に重点をおいてゆく方針である。従って小中学生を除く一般村民の治療は急患を除いて大幅に制限される事となるが、小中学生の治療計画が終了次第一般村民の治療も行う事にしており、それまでの間の村民の協力をよびかけている。

診療所の開設時間は毎週月～金曜までの午前九時半から午後四時までです。



＝十一月一日付＝ 役場職員人事異動

中里村役場では、十一月一日付で次のとおり職員の人事異動を行ないました。
（カッコ内は旧所属課）

▽総務課
主事 樋口 秀一（農業委員会）
▽産業課
主事補 吉楽 芳広（産業課）
課長 村山 孝平（収入役室長）
産業振興係長 涌井 昌寿（税務課）
主事 久保田 明子（社会課）
主事 富井 和男（建設課）
主事補 広田 孝（保健課）
主事補 太島 正平（社会課）
主事補 南雲 ツル（収入役室）
農業委員会主事 樋口 秀雄（総務課）
▽建設課
課長 柳 栄久（産業課長）
課長補佐 井之井 福一
管理係長 太島 巌（開発室開発係長）
主事 阿部 隆嗣（開発室）
▽税務課
主事 村山 茂徳（社会課）
主事 富井 博一（産業課）
▽保健課
倉俣診療所 高野 荘一（産業振興係長）
歯科診療所 羽鳥 直嗣（社会課）
主事 村山 詔平（産業課）
歯科診療所 富井 由美子（新採用）
▽社会課
保育所長 上原 康義（議会事務局長）
主事 樋口 厚（保健課）
主事 小林 増市（税務課）
主事 竹藤 睦（収入役室）
▽議会事務局
事務局長 鈴木 寛己（建設課々長補佐）
▽開発室
主事補 鈴木 邦俊（産業課）
▽収入役室
収入役室長心得 上原 正孝（産業課々長補佐）
主事 樋口 照子（産業課）
主事補 小巻沢 由美子（総務課）
（敬称略）

声 ゆれる家庭の人間関係

梵

斉藤 大馨

家庭教育関係を心理学者としての山根真住教授の立場を通して、考察された観点によると、近頃母親の訴えが急にふえてきたそうである。共通のものは「子供がいうことを聞かない」との訴えである。一向勉強しない何かというと、プーンとふくれてマン画の絵本を見る。テレビを見る。あげくのはては家を飛び出す。母親はオドオドしてどうしてよいかわからない。まったく自身を喪失している。

これは家庭の中に人間関係の緊張があるからである。母親が何かにカッカとしているとそれが以心伝心、子供にうつる。子供ほど母親の感情に敏感なものはない。立場をかえて子供からいうと、母親の態度が不安でならぬ。どうしてよいのかオロオロする。

オロオロするのは母親だけではない。子供は緊張感をもてあまして、外の母親に向って反抗するか、それとも内にこもってマン画に吐け口を求めるかである。これを放っておくと、いま問題のモノを言わぬ自閉症になる。学校へ行こうと思っても行かない。勢い学校へは行ってやらないところまで発展する。

こういうケースは、子供より母親に問題がある。心理学の立場からでも、大いに母親は反省しなければならない。もっと掘り下げて宗教心を母親が持てば自分の心のかがみとして、子供は立派な善知識であった。一切能満足で、わが子をみ佛として拝まざるを得まい。

つぎは子供からの欲求不満が多くなったことである。ぼくのお母さんは、近頃笑顔を見せない、ふた言めには「勉強」せよ「なぜいうことを聞かぬか」と叱ってばかりいる。ぼくは家にいるのがいやになった、退学して就職したい、という。

こんなケースは、父親側に問題がある。職場でおもしろくないことが起ると、家庭でそれを発散しやすい。カミナリの落ちるルートはきまっている。まず女房の母親に落ちる。母親は我慢がならないで、それを子供に落とす。楽しかるべき家庭が仏教にいう「火宅」になる。

家庭における母親の態度には二つある。妻の座と母親の座である。この二つをどう調和するか。会社から帰ってきた主人に「お疲れでしょう。風呂に入ってひと汗流しなさい」とでもいわれたら、職場の緊張感は吹き飛ぶ。楽しく一家が夕食をいただいてから、さて、子供の夏のキャンプで、これだけかかりましたといえばOKということになる。妻の舵のとり方ひとつである。といってもオヤジたるものは、家庭へ職場のいざこざを持ち込むべきではない。

さらに家庭から閉め出された老人の疎外感の訴えが深刻である。

祖父、祖母、父母、子供にはおかすことのできぬそれぞれの座がある。これをどう調和するかは、心理学者だけの問題ではなく、我々全体社会あげての重大な関心事であろう。

デモクラシーで人間関係が横へ横へと広がって行く。いうところの平等思想である。平等だ平等だと、平等ばかり主張する所にはドングリの背くらべで、必ず争いが起きる。これを是正してデモクラシーを真のデモクラシーにするものは、拝み合う感恩の生活だろう。

村民球技大会開かる
―レクリエーションの生活化をめざして―

去る十日、田沢小、中学校を会場に村民球技大会が行われた。当日は籠球、卓球、排球の三種目に十八チーム、約百三十名（応援者を含む）が参加、今大会から新調された種目別優勝カップを目指して熱戦がくりひろげられた。昨年度までは冬期間に行われていたこの大会、今年度からはより多くの村民の参加を得られるように、その時期をはやめたもので、今回を第一回大会とし、近年増加しつつあるスポーツ愛好家及び村民に機会を提供する事と村民の生活の中にレクリエーションを定着させることを目的として今後毎年同じい時期に行う事にしている。

第一回村民球技大会成績
（排球）
一位 芋沢チーム
二位 役場チーム
（籠球）
一位 ドラゴンチーム
二位 勇籠チーム
（卓球）
一位 役場チーム
二位 斉藤チーム

戸籍の話し

婚姻届をわすれずに

○婚姻の届出をわすれると、すばらしい結婚式を挙げても、その後一緒に生活していても、法律上の夫婦とはいえません。いわゆる内縁関係としか、認められません。

○婚姻届の方法
市町村の役場へ届出します。用紙は市民課（住民課）の窓口にありますから、結婚式の準備中にわすれずに取り寄せておきましょう。本籍地でない市町村に届出をする場合は、本人の戸籍抄本が必要ですから、用紙を取り寄せるときに窓口で相談してください。挙式の日に婚姻の届出をしましょう。

中里文芸 十月投稿

涼子
風の朽ち葉へ鴨さつりくの羽根残す
菊子
母校より声渡り来し秋思かな
清風
別れきて落葉の舞いに心のす
とし子
七ツ釜うず巻くもみじ一葉かな
芭月
高接ぎの柿色づきて数かぞえ
大泉
蔓引けば冬がそこまで来ておりぬ
深雪
土に余情稲田の青哀める
おのえ
野狐ならむ七つの湯釜飛ぶ白さ
玉泉
三代の母校の百寿菊日和
栄山
石佛の肩をくすぐる枯すすき
寂子
旅立ちの駅に手向けの返りばな
海人
捨てられし案山子を吹くや秋の風
時習
秋晴れや飛行機ひとつ空と海
カウ
落葉焚く盲目の少女涙かな

人生往来

◎産声

氏名	父の名	部落
羽鳥 睦美	健一	新屋敷
川田 貴臣	秀雄	桂
桑原 さゆり	寛	田代
井之川 朋恵	勝一	如来寺
服部 美樹	一	上山
藤ノ木 弘美	晴繁	小出

◎高砂
新郎 滝沢 今朝一（二七）千葉県
新婦 藤田 君子（二三）宮中
新郎 木村 征男（三一）十日町
新婦 南雲 ハルミ（二四）堀之内
新郎 古藤 栄三（二九）六日町
新婦 斉藤 みつい（二五）通り山
新郎 江口 一衛（二四）千溝
新婦 渡辺 幸枝（二四）津南町
新郎 波形 利幸（三一）十日町
新婦 樋口 純子（二三）荒屋
新郎 高橋 卓二（三一）津南町
新婦 大島 イツ（二三）芋沢

◎昇天

氏名	年令	部落
阿部 善松	（八一）	高道山
大島 シゲル	（六四）	芋川新田
関沢 カズ	（八〇）	倉下
富井 哲夫	（二）	市之越
山田 マツヨ	（六二）	清田山
藤ノ木 近蔵	（七九）	小出
富井 幸治郎	（六六）	市之越

既婚女性、高令者 社会調査実施のお願い

公民館では近日中に各部落の婦人会役員さん、各老人クラブの役員さんの御協力を得て二つの社会調査を実施する事にしています。一つは村内に住む六〇才以下の既婚女性を対象とした調査であり、もう一つは六〇才以上の高令者を対象とした調査です。この調査の目的は昭和五〇年度に開設する予定の婦人学級、高令者学級のプログラム作成の資料とするものです。

調査内容は該当する項目を○で囲んでいただく簡単なもので無記名方式となっています。従って回答者の回答内容が個別的に外部に漏れる等の心配はいっさいございませんので、よろしく御協力下さいますようお願い申しあげます。

部員募集

スキーシーズンを間近かにひかえ、清津スキークラブでは部員を募集しています。村内に居住する方、通勤、通学者どなたでもOK！女性、初心者歓迎します。

○申し込場所―中里村公民館（TEL 二一一八）

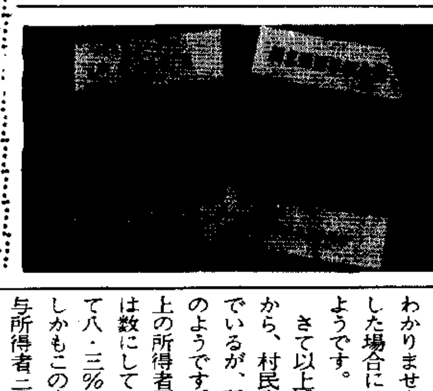
百周年記念式典挙行さる
—貝野小—

去る十月二十七日、村内の学校のトップを切って貝野小で創立百周年記念行事が挙行された。同校は明治七年二月に設立され阿寺、宮中、堀之内、本屋敷新屋敷の五ケ分とし慈眼寺を借受けて授業を開始、明治二十五年現在の位置に新校舎が新築された。その後学制の改革など幾多の歴史を経ながら三、七一六名の卒業生を送り出して現在にいたっている。村内では田沢、高道山、倉俣の各小学校が来年百周年を迎える事になっている。

百さいの学校さんへ
三年 南雲博司

学校さん、学校が百才になるまでに、どんなせいとや、どんな先生がいましたか。ぼくに、にたせいともいましたか。まえに、プールにいったとき、あしあらいばのところがきたなくなっていました。だからはやくきれいにして、学校がよごれないようにしてやりたいと思います。学校もだんだんつくりなおされていくみたいです。でも百年なんていわないで二百年も三百年もがんばっていてください。そしてかじにならないようにしてください。そしてじしんでくずれないようにしてください。今から、らい年の一年生にどんな子がはいるかたのしみです。

—創立百周年記念誌から—



昨年度所得村民一人当り 二一二、八八六円に —2—

三農業所得
所得者数 一、〇七六人
所得額 三一九、三九八千円
一人当り所得額 二九六千円

村の基幹産業として固定した所得額を保っているが、村民所得の比率からみると総所得額の二〇%。これには国の政策による米の生産調整や農業労働力の低下等いろいろの障害があったようですが、年々その比率は降下しているようです。

一九七〇年農業センサスに中里村農家数が一二二九と記録されています。僅か三年間に一五三の農家が減少しています。農業経営もやはり時代の流れがあります。大農化し、機械化しそれに伴って耕地の経済性がだんだん数字の上に現れてきています。部落別に見てもその傾向は強いようです。一世帯平均所得で六〇万円以上あげているところは豊里、芋川新田、上山などとなっております。

四その他の事業所得
所得者数 六九人
所得額 一四、二三二千円
一人当り所得額 三五一千円

前記の給与、営業、農業所得を除くその他の事業者所得の全部をここに計上いたしましたが客体数も非常に少なくなっております。社会の動きが職業の多様化を生じ、職業分類も複雑化してまいります。主な内容は自由業的なものとなっております

五その他の所得
所得者数 五〇人
所得額 一四、二一九千円
一人当り所得額 二八四千円

この中には配当所得、譲渡所得、一時所得、山林所得、退職所得等が対照になっております

以上で村内の皆さん方が昭和四八年中の総所得額を各業種に分けて計上いたしましたが、総所得額が所得者一人当り平均額六六一千円人口一人当り二一二、八八六円の額となります。

日本全国の平均国民所得（昭四六）は一人当り六二六、九二八円となっております。この計算の内容はどうなっているのかわかりませんが、そのまま比較した場合には相当な隔差があるようです。

さて以上述べた所得額の内容から、村民生活の平均比は進んでいるが、所得隔差はまだまだのようです。年間二〇〇万円以上の所得者四六名が占める比率は数にして一・八%所得額にして八・三%となっている事です。しかもこの高所得者の内容は給与所得者二〇名、営業所得者一五名、その他の所得者一名となっており基幹産業の農業所得者からは一名もないことです。

とはいっても村の農家の家族構成からして、農業に営業（出ばた）に給与（出稼）に効率的な組合せ経営が殆んどとなっていることから、その所得水準は次第に向上してくることと思います。

最後に職務の関係から村民税のことについて一言申し上げ結びたいと思います。

これまでに申し述べました村民総所得も皆さんの正しい申告に基づいて計算されたものでありまして、この数字からいろいろの法定控除がなされ、税率がかけられ令書となって皆さんのお手元に賦課されることになっております。

従って昭和四十九年度皆さんの所得から納付していただく税金は一五、八五六千円と計算されたわけです。納税者別に見ますと給与所得者の四九九人で税額九、一一七千円その他の方で七五二人で六七三九千円合計一二五一人で一五、八五六千円となり一世帯当り九、三八二円一人当り二、一四九円を負担していただくことになります。

この税金は皆さんの所得についてのみの税金ですから、これに固定資産税や、その他国民健康保険税等を入れれば大きな税額となって参ります。

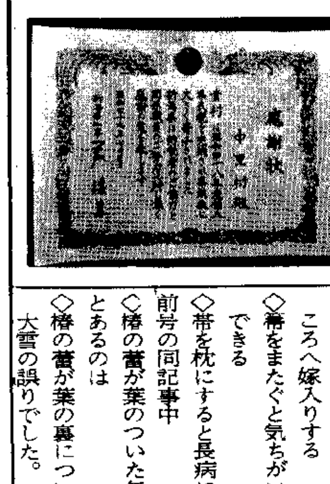
昭和四六年の日本全国の一人当り平均税負担額は一二〇、八三四円となっております。もっともこの中には酒や煙草などの間接的な税が含まれておりますけれど皆さんもきっとこの様な多額の税金を役場の令書の外に納めておることになります。

これからも皆さんと正しい申告に基づきまして公平な課税で納税できますことを祈っております。昭和四八年度は皆さんのご協力により一〇〇%完納されました紙面をおかりいたし恐縮に存じますが厚くお礼申し上げます。

（俗言）昔から今に言われてきたこと
—小柳定夫 採集—

◇猫が顔を撫る時耳を越すと天気になる
◇鯉がはねると雨が降る
◇猫がけつをなめると天気が悪くなる
◇子どもがさわぐと荒れる（天候）
◇葛っぱがばか伸びした年は大雪になる
◇ミソキッチョウが苔をむしると大雪になる
◇きなこはやけっつりに大毒
◇おかねさまの日に魚を喰えば口が曲る
◇柿の種をジロにくべると子どもがやけっつりをする
◇食べもんを三切喰うと身を切る
◇一け盛（杓子で一回盛る）はわり
◇蝮を喰って慈をくうと腹の中で蝮が生きかえる
◇寒中毎朝水を飲めば夏やせしない
◇女のおりものをせいばんで洗うとミミズがなめ乳が出なくなる
◇いろりに爪をくべると気ちがいになる
◇葬らいのとき転ぶとねんぶつができる
◇針巻石をうちへもってくると頭やみが出る
◇冬至に茄子木の火にあたると風邪をひかない
◇機（はた）道具は燃しちゃぁなんねぇ
◇あっついまんまに湯をかけてくうと背中の大骨に鬆（す）がいる
◇動物の名前をつけると丈夫に育つ
◇蚰蜒（げじげじ）になめられると禿げる
◇流れ星の向った家の女は身もちになる
◇まゆ毛の間の広い者は遠いところへ嫁入りする
◇箒をまたぐと気ちがいの子ができる
◇帯を枕にすると長病になる

前号の同記事中
◇椿の蕾が葉のついた年は大雪
とあるのは
◇椿の蕾が葉の裏についた年は大雪の誤りでした。



心さえきれいであれば 金はなくてもすくわれる

贈答用小包は早めに

お年玉つき年賀はがきは、十一月五日から発売されますが、この年賀状の差出しより一足早くラッシュを迎えるのが、年末の贈答用小包です。郵便局では十一月には贈答用小包の処理、十二月には年賀状の処理と、ふだんの月の約三倍もの郵便物を取扱います。この郵便物を間違いなくお届けするために、次のことについて御協力くださるようお願いいたします。

〇郵便番号等ははっきりと

あて先の郵便番号、住民、氏名が正しく書かれていないために迷い子になる郵便物が毎年かなりあります。迷い子の郵便物をなくすため、団地やアパートに住んでおられる方にあてる場合は、アパート名や棟番号などを正しくはっきりと書いてください。特に、下宿や同居されている方、或いはお子さまあてのものは、世帯主名を忘れずに書きましょう。また最近各地で新しい住居表示による呼び方が多くなりました。新しい住居表示が実施された地区にお住いの方はお手数でも、親せきやお知り合いの方へ新しい住所をお知らせくださるようお願いいたします。

〇荷造りにも注意して

小包を造るときには、じょうぶな包装紙やヒモで荷造りをして、中身がとびださないようにしてください。特にサケなどナマ物を送る場合には水分が外へ出ないようにしっかりと包装してください。

年賀状は十二月二十日までにお出し下さい。尚通常郵便葉書を御利用の際は表面に「年賀」と朱記して下さい。

生命保険契約のクーリングオフ 制度実施

この制度は、昨年三月割賦販売法の改正により、はじめてわが国に導入されたものである。

この制度の概要は、訪問販売等セールスマンによる店舗以外での割賦販売においては、購入者が受動的な立場におかれ、購入意思の形成においてセールスマンの言辞に左右される面が強く購入者の購入意思が不安定なまま契約に至り、後日契約の履行や解約にあたり紛争が生じる場合が多いので、その弊害を除去するために創設されたものであり、購入者に、契約についての意思表示してから一定期間（四日間）熟慮再考の期間を与えその期間内であれば、その契約についての意思表示を取消すことができる権利を与える制度である。

—貯蓄推進委員会から—

生涯教育の理念
十日町高校田沢分校 振興会長 藤田 五郎

最近社会教育の中に生涯教育が取入れられて研究されている生涯教育を社会教育に導入したのは政治的な企てであって単に教育界の思いつきの構想だけでは成しとげられるものではない「人間の教育や学習は人間の生涯を通じて必要であるためという風に生涯教育を文字通り簡単に考えることは古典的な生涯教育論に過ぎない」と専門家の森隆夫氏（お茶の水女子大助教授）も言っている。そこで生涯教育の理念について二、三の例をあげて述べて見たい。さて数年前有名会社ソニーの盛田社長（当時副社長）が学歴無用論という本を出版してベストセラーになったことを御承知の方が多いと思われる。この本を読んだ学歴のない人達は大変喜んでソニー会社に就職を希望してどっとばかりに押しかけたそうである世の中はそう甘いものではなかった。これらの人達に対し盛田氏は「確かに学歴は無用と言っていないから学歴はなくとも学力のある人を求める」と訂正するのに一苦労したということである。そしてこの誤解をとくためにも学力有用論を出版せねばならぬと言ったそうであるがその後偶然「新実力主義」という本が出て、これによって学歴はなくとも学力は必要であるという考えが広く世に知られる結果になったのである。然し乍ら勿論学歴は必要であり学力もこれに伴わなければならないことも当然すぎる程当然である。田中内閣が成立してからは首相が大学を出ていないことから又もや学歴無用、学力有用論が巾を利かせたのである。乙種実業学校出身の学歴しか持たぬ人が政治の頂点に到達したのだから「今太閤」とジャーナリズムが騒ぐのは当然である。学歴というほどの学歴をもたぬ首相の誕生で吾々が考えなければならないのは抜群の能力がありながら大学に学ぶ機会に恵まれなかったという点である。大学に入れなかったらこそ大学へ入った人達の何倍も何十倍も苦労や苦学を重ねた筈である。田中首相は中央工学校の夜間部に学んだ丈ではない、数学塾へも英語塾にも通っている。その当時の勉学ぶりを「洪水が迸しるような勢いで勉学した」と述べている。健康も恵まれ、抜群の能力があり「世の荒波」等という平凡な言葉で表現出来ない多くの経験を重ねつつ辿った険しい道であった筈である。要するに自己学習という非組織的な教育の機会を自分自身で作り得る人だけが大学を出ていなくとも実力を養い実力を発揮し世に出ることが出来ると見るべきである。

吾が中里村が生んだ大実業家石沢善重郎氏もその一例である。歴代内閣の閣僚の中に首相以外にも大学卒でない人が必ずといっていい位名を連らねている。又労組の幹部に大学出が少ないのは周知の事実であるが実力があればその力を十二分に発揮している。こうした人達に教育の機会が保障されなかったことが残念でならない。西ドイツの前ブラント政権の閣僚の中に大学卒でない大臣が二人居た。一人はレーバー運輸通信大臣でありもう一人は、アレン労働大臣である。この二人とも大学を出ていないが労働組合の経営する労働アカデミーを出ている。この労働アカデミーというのは、労働組合員を対象とした高等教育レベルの社会科学の教育機関で入学試験も大変難かしく西ドイツではこのアカデミー卒業者は大学卒と同等に扱われているのである。西ドイツのこの二人の大臣は大学で学ぶ機会はなかったがそれに代る労働アカデミーで学ぶ機会はあった。これに対し吾が国には大学出でない人にこれに代わる教育の機会が保障されているでしょうか。残念乍ら否と言わざるを得ません。生涯教育とはこのような問いに答えるために登場したのであるが以上は特定の例を二、三あげて総論的見地から述べた理念に過ぎないものと受けとめて頂きたいのである。

田沢休猟区についてのお知らせ

本年九月三十日で期間の切れました倉俣休猟区に変わり新しく田沢休猟区が設定されました新休猟区は昭和四十九年十月一日より昭和五十二年九月三十日までの三ケ年です。区域は、芋沢 — 十日町市との市村界を新屋敷まで — 新屋敷 — 本屋敷 — 林道小沢線 — 林道宮中山手線 — 宮山 — 主要地方道高田、松の山、六日町線を田代沢川まで — 津南町との境界線を信濃川、清津川を渡り原町、新里を経て稲荷川に至る — 稲荷川、大原橋 — 倉俣東光寺前より県道田代越後田沢停車場線を経て重地に至る — 林道重地、小出線 — 西田尻 — 瀬戸口 — 東田尻 — 主要地方道高田、松之山、六日町線 — 山崎 — 国道一一七号線 — 芋沢に囲まれた清津川、信濃川沿いを中心とした面積一三三〇ヘクタールで、この区域には要所に標識が立てられて狩猟行為が禁止されます。この休猟区設定により野鳥や小動物の自然繁殖が図られるわけで、その効果を期待すると同時に九月二十七日にキジ五十羽が放鳥され、今後の増殖が期待されています。

＝婦人バレーボール＝
毎月第２土曜日は練習日です。
新会員を募集しています。

中里村公民館では、十月から毎月一回婦人バレーボールの定期練習を開始致しました。

美容と健康の為、仲間づくり明るい地域づくりの為、等いろんな目的をもった練習会です。新会員を募集しています。

現在は、田沢地区の婦人バレーボールチームと役場女子チーム合同で練習を行なっていますが、只今新会員を募集しています。

バレーボールの経験の有無、未婚、既婚、年令等はいっさい問いません。

バレーボールで余暇を楽しみたいと思っている方は積極的に参加して下さい。

一、練習日 毎月第二土曜日
二、時間 七時三十分より九時三十分まで
三、場所 田沢中学校体育館
四、その他 参加申込及びその他くわしい事を知りたい方は中里村公民館（TEL二一一八）まで御連絡下さい。